



TITLE:

<記事>3.研究会・来訪研究者

AUTHOR(S):

CITATION:

<記事>3.研究会・来訪研究者. 瀬戸臨海実験所年報 2000, 13: 3-7

ISSUE DATE:

2000-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/178981>

RIGHT:

奈良女子大学理学部生物科学臨海実習	5/31-6/5	延	192人・日
岐阜大学教育学部臨海実習法及び実習	6/5-6/10	延	78人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習(動物)	6/14-6/18	延	65人・日
大阪市立大学理学部臨海実習	6/30-7/6	延	105人・日
大阪教育大学教育学部教養成課程臨海実習	7/20-7/25	延	114人・日
滋賀県立大学環境科学部海洋観測実習	8/2-8/5	延	80人・日
大阪工業大学情報処理科海洋生物の観察	8/7-8/9	延	36人・日
大阪大学理学部生物学臨海実習	8/7-8/12	延	120人・日
広島女学院大学生生活科学部海洋観測実習	8/18-8/21	延	16人・日
滋賀大学教育学部臨海実習	8/30-9/3	延	135人・日
大阪千代田短期大学幼児教育科臨海実習	2/17-2/19	延	18人・日
龍谷大学経営学部臨海実習	3/5-3/8	延	44人・日

* 前年度末に実施

(計)	京都大学	8件	延	508人・日
	公開臨海実習	1件	延	28人・日
	他大学国立	9件	延	966人・日
	公立	1件	延	105人・日
	私立	5件	延	165人・日
(総計)		24件	延	1772人・日

○公開臨海実習は「無脊椎動物系統分類学」と題して学部学生を対象に実施し、東京大学・新潟大学・高知大学・早稲田大学からの学生4名が受講した。

3. 研究会・来訪研究者

下記の研究会が開催された。なお、瀬戸海洋生物学セミナーは、1999年度より新シリーズとして、新たな番号付けをすることとなった。

○「第1回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：Jon Norenburg (Department of Invertebrate Zoology, National Museum of Natural History, Smithsonian Institution) "Phylogeny within the Phylum Nemertea". (7月13日)

○「第2回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：Gabriel N. Genzano (Universidad Nacional de La Plata) "Hydroids researches in the Argentine continental shelf" (7月21日)

○「第3回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：Serguei Kiyashko (Center for Ecological Research, Kyoto University) "Feeding relationships among marine invertebrates studied using natural stable isotope markers" (8月3日)

○「第4回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：小田 広樹 (科学技術振興事業団, ERATO, 月田細胞軸プロジェクト) "脊索動物とそれ以外の後生動物の細胞レベルでの違いを考える".

高橋 淑子 (奈良先端大) "からだの繰り返し構造：体節ワールドへのいざない".

加藤 和人 (生命誌研究館) "社会の中の科学研究 開かれた研究とは・生命誌研究館の試み". (9月8日)

○「第5回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：Duane Hope (National Museum of Natural History, Smithsonian Institution) "Phylogeny and taxonomy of free-living marine nematodes" (10月2日)

○「第6回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：Seb M. Shimeld (University of Reading) "Two modes of evolution for metazoan C2H2 zinc finger genes"

Peter W. H. Holland (University of Reading) "Organisation of homeobox gene clusters in amphioxus" (3月2日)

○「第7回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：村田 優子（奈良女子大）“砂岩穿孔性等脚類の生活史と分布”。（3月14日）

来訪研究者は次の通りであった。

○平成11年度(1999年4月1日－2000年3月31日)

学内	62名	444日
(内外国人	3名	25日)
他国立大学	49名	261日
(内外国人	0名	0日)
公立大学	5名	23日
(内外国人	0名	0日)
私立大学	29名	115日
(内外国人	0名	0日)
国立研究所・博物館	1名	2日
(内外国人	0名	0日)
公立研究所・博物館	4名	16日
(内外国人	1名	5日)
国内その他	52名	168日
(内外国人	0名	0日)
<hr/>		
小計	202名	1029日
(内外国人	4名	30日)
<hr/>		
国外	14名	259日
<hr/>		
合計	216名	1288日

氏 名	(所 属)
阿部 直哉	(大阪国際女子短期大)
足立 文	(江ノ島水族館)
赤井 貴美子	(千葉大理)
秋山 尚志	(京都大人間環境)
秋山 知伸	(京都大理)
乾風 登	(南紀生物同好会)
Andy, Gooday	(Southampton Oceanographic Center, 英国)

氏 名	(所 属)
浅田 庄一郎	(京都大農)
鰺坂 哲郎	(京都大農)
団 まりな	(大阪市大理)
土永 浩史	(和歌山県立南紀高)
遠藤 千尋	(京都大理)
Ferrari, Joan D.	(NIH, 米国)
藤本 麻理子	(同志社大工)
古川 昭雄	(奈良女子大理)

氏 名	(所 属)	氏 名	(所 属)
藤林 昌子	(奈良女子大理)	加藤 和人	(生命誌研究館)
Genzano, Gabriel N.	(Univ. Nacional de La Plata, ア ルゼンチン)	河 演	(京都大理, 韓国)
Grygier, Mark J.	(滋賀県琵琶湖博, 米国)	柁原 宏	(北海道大理)
五味 洸 編	(京都大理)	紀本 岳史	(京都大人間環境)
反田 雄一郎	(近畿大農)	木村 奈保子	(うみうしくらぶ)
橋口 克伸	(させぼパールーシー(株))	北野 マミ子	(岐阜大教育)
畑瀬 英男	(京都大農)	小林 直正	(広島女学院大生活科学)
服部 旦宏	(近畿大農)	小林 由佳	(奈良女子大理)
服部 学	(近畿大農)	小嶺 哲也	(日油技研工業(株))
初山 生智	(近畿大農)	後藤 浩一	((株)関西総合環境センター)
日比野 浩平	((株)関西総合環境センター)	熊野 健	(大阪短期大経営情報)
日比野 哲	(うみうしくらぶ)	栗原 晴子	(東京大理)
引野 博巳	(ホシザキグリーン財団)	黒田 美紀	(奈良女子大理)
広瀬 正紀	(和歌山大教育)	黒田 英世	(富山大理)
Ho, Ju-shey	(UC Long Beach, 米国)	桑本 融	(広島女子学院大生活科学)
Holland, Peter W.H.	(Univ. of Reading, 英国)	安元 万喜	((株)関西総合環境センター)
Holler, Rovert	(京都大エネルギー研)	加藤 真	(京都大人間環境)
本田 恵理	(京都大理)	丸川 祐理子	(京都大農)
堀 智孝	(京都大人間環境)	丸村 眞弘	(和歌山県立南紀高)
堀内 真理	(大阪大理)	丸尾 雅啓	(滋賀県立大環境科学)
Hope, W.D.	(Smithsonian Inst., 米国)	Maslak, Svetlana A.	(Smithsonian Inst., 米国)
福井 康雄	(浪速短期大)	松田 英介	(京都大人間環境)
古橋 潔	(滋賀大教育)	松下 晴彦	(京都大人間環境)
古屋 秀隆	(大阪大理)	松澤 和正	(昭和ゴム(株))
藤井 のぞみ	(うみうしくらぶ)	松澤 哲郎	(大阪教育大教育)
池田 友之	((財)水産無脊椎動物研)	三牧 哲	(京都大農)
生田 依子	(北海道大水産)	Megan, Schwartz	(Smithsonian Inst., 米国)
今福 道夫	(京都大理)	湊 宏	(白浜)
今原 幸光	(和歌山県立自然博)	峯岸 秀雄	(日本大法)
今岡 亨	(白浜)	三谷 曜子	(京都大理)
井上 栄壮	(京都大理)	三宅 在子	(京都大人間環境)
石田 惣	(京都大理)	宮本 典子	(和歌山大教育)
石田 洋	((株)関西総合環境センター)	宮下 盛	(近畿大水研)
石上 三雄	(滋賀大教育)	溝口 和子	(和歌山大教育)
石井 輝昭	(東京大海洋研)	水野 泰邦	(和歌山県立熊野高)
石丸 克也	(近畿大水産研)	水島 希	(京都大理)
伊藤 なお	(広島女学院大生活科学)	水田 拓	(京都大理)
岩崎 敬二	(奈良大教養)	森 茂晃	(ホシザキグリーン財団)
岩瀬 文人	((株)ステラケミファー)	森 貴久	(京都大理)
岩田 勝哉	(和歌山大教育)	森田 敏照	(大阪工業大情報処理)
神谷 亜希子	(京都大理)	森阪 匡通	(京都大理)
神谷 充伸	(神戸大内海域研センター)	村井 加代子	(岐阜大教育)
金子 将	(日油技研工業(株))	村上 哲明	(京都大理)
唐崎 千春	(京都大理)	村田 明久	(千葉県立海の博物館)
		村田 雅子	(京都女子大)

氏 名	(所 属)
村田 優子	(奈良女子大理)
長野 敦	(京都大理)
長田 千浩	(広島女学院大生活科学)
名越 誠	(奈良女子大理)
南雲 あかね	(近畿大水研)
内貴 章世	(京都大理)
中川 裕子	(岐阜大教育)
中井 康雄	(うみうしくらぶ)
中村 雅哉	(森林総合研)
中西 健二	(水産大生物生産)
中田 兼介	(京都大理)
中山 英一郎	(滋賀県立大環境科学)
中島 啓介	(京都大理)
中島 みどり	(京都大理)
西 浩孝	(京都大理)
野田 善郎	(愛媛大理)
Norenburg, Jon L.	(Smithsonian Inst., 米国)
沼田 英治	(大阪市立大理)
及川 香世	(うみうしくらぶ)
奥井 智子	(奈良女子大人間文化)
奥埜 良信	(大阪教育大教育)
恩田 伸一	(昭和ゴム(株))
大垣 俊一	(朝日ヶ丘ゼミ)
大野 泰弘	(日油技研工業(株))
大島 明子	(京都大人間環境)
大園 哲也	(京都大人間環境)
Othman Haji Ross	(UKM, マレーシア)
尾崎 浩一	(大阪大理)
Pai Yu-Fen	(嘉義技術学院水産養殖, 台湾)
Patek, Sheila	(Duke Univ., 米国)
斎藤 布美子	(京都大人間環境)
鮫島 弘光	(京都大理)
佐野 洋平	(近畿大水研)
佐々木 純	(大阪大理)
佐々木 猛智	(東京大総合研究博)
佐藤 綾	(京都大理)
佐藤 宏明	(奈良女子大理)
澤田 好史	(近畿大水研)
瀬尾 明弘	(京都大理)
瀬戸 絵里子	(京都外国大英文)
Shimeld, Seb	(Univ. of Reading, 英国)
繁宮 悠介	(京都大人間環境)
島田 和秀	(大阪千代田短期大附属高)
下野 智史	(京都大人間環境)
篠原 正典	(京都大理)

氏 名	(所 属)
白石 桂子	(広島女学院大生活科学)
須田 真実子	(広島女学院大生活科学)
菅佐原 智治	(うみうしくらぶ)
杉田 睦海	(滋賀大教育)
杉山 友茂	(京都大人間環境)
Susetiono	(LIPI, インドネシア)
鈴木 和男	(田辺)
鈴木 陵子	(京都大総合人間)
高田 裕美	(愛媛大理)
高橋 大輔	(京都大理)
高橋 淑子	(奈良先端大)
高桑 正樹	(大阪千代田短期大)
高須 英樹	(和歌山大教育)
武田 正倫	(国立科学博)
竹村 太地郎	(京都大人間環境)
竹之内 孝一	(奈良学園中・高)
竹内 順子	(京都大理)
竹内 剛	(京都大理)
玉田 一晃	(田辺市立高雄中)
田邊 由美子	(京都大人間環境)
田中 恭子	(滋賀県立大環境科学)
田中 宏	(富山大理)
田中 志乃	(京都大理)
谷垣 岳人	(京都大理)
立澤 史郎	(京都大理)
田崎 健郎	(奈良教育大教育)
徳永 史生	(大阪大理)
友田 淑男	(北琵琶湖自然博)
東野 達	(京都大エネルギー研)
東條 清	(海南市教育委員会)
塚原 久江	(筑波大菅平高原実験セ)
塚原 哲夫	(筑波大菅平高原実験セ)
常木 和日子	(大阪大理)
土田 浩平	(千葉大理)
上本 恭子	(広島女学院大生活科学)
植村 哲士	(京都大人間環境)
上野 俊士郎	(水産大生物生産)
梅沢 麻里子	(うみうしくらぶ)
内田 紘臣	(串本錆浦海中公園センター)
和田 恵次	(奈良女子大理)
若林 英子	(筑波大菅平高原実験セ)
渡辺 亜希子	((株)日本紙パルプ研)
渡部 裕美	(千葉大理)
渡部 健	(京都大理)
渡辺 淑子	((財)水産無脊椎動物研)

氏 名	(所 属)
藪崎 優	(水産大生物生産)
山田 真奈	(奈良女子大理)
山田 浩二	(うみうしくらぶ)
山口 勝秀	(ホシザキグリーン財団)
山口 成能	(東京大理)
山口 寿之	(千葉大理)
山口 陽介	(させぼパールシー(株))
山本 喜彦	(京都大人間環境)
山岡 明雄	(静岡大理工)
山下 樹徹	(近畿大水研)

氏 名	(所 属)
山崎 万理	(大阪千代田短期大)
谷田部 洋子	(京都大理)
矢島 邦茂	((財)水産無脊椎動物研)
淀江 賢一郎	(ホシザキグリーン財団)
好廣 真一	(龍谷大)
吉本 上	((株)マリス)
吉村 直孝	(総合科学(株))
吉崎 誠	(東邦大理)
吉沢 聡吾	(近畿大農)
遊佐 陽一	(九州農業試験場)